

学校便り 7月号

令和7年7月1日 発行
和歌山市立岡崎小学校

学 校 長

6月中旬から気温が急激にあがり、子どもたちの安全を考えて、暑さ指数を注視する日々が戻ってきました。暑さ指数は熱中症を予防することを目的として、1954年にアメリカで提案された指標です。人体の熱収支に与える影響の大きい①湿度、②日射・輻射(ふくしゃ)など周辺の熱環境③気温の3つを取り入れた指標です。

昨年度も、暑さ指数の指標を見ながら、休憩時間や体育の時間を実施してきましたが、今年度も同じような対策が必要となっています。また、昨年度は、水泳の授業ができない程の暑さ指数の日もあったことから、今年度も水泳の授業を中止せざるを得ない日もあるのではないかと、心配しています。



さて、暑い中でも教室では子どもたちの元気な声が響いています。先日、3年生の教室から楽しそうな声がしているので、少しお邪魔しました。すると、外国語活動の授業をしていました。「Sunday, Monday... Saturday」と、曜日の学習をしていました。私が教室に入ったときは、子どもたちは、ウノのようなゲームをしていました。どんなゲームか、子どもたちに尋ねてみました。先生が指定した曜日のカード(この授業では火曜日と金曜日でした。)が出ると、カードに手を重ね、一番上の手の人がカードを全部取り、多くカードを持っている人が負けだそうです。歓声の正体はこの声だったのです。ゲームが終わると、曜日の歌を歌っていました。「もっと速く歌おう。」「僕たちもっと速く歌えるで。」と、楽しみながら英語に【カードを取り合う様子】親しんでいる子どもたちの様子がうかがえ、見ている私も楽しくなりました。



終業式には通知簿を渡します。外国語活動は、頑張りを言葉で表現しています。大いに叱咤激励してあげてください。また、今年度から、和歌山市では、学習指導要領の3つの観点に準じ、通知表の観点が、どの教科も3つに統一されました。それに伴い、本校でも、国語の観点を5つから3つに変更しました。個人懇談会では通知表を基に子どもたちの様子をお話しさせていただきます。お忙しいとは存じますが、ご出席、よろしくお願いいたします。